

瀬のぶひろニュース

平成27年度立川市一般会計予算・特別会計予算が成立

一般会計予算は前年度比7億4,600万円増の730億3,400万円

平成27年第1回市議会定例会が、2月19日から3月19日の会期で開催されました。本定例会は、平成27年度当初予算や平成26年度補正予算、第4次基本構想など全部で43件の市長提出議案、委員会提出議案1件、議員提出議案2件について審議を行い、全て原案の通り可決されました。

瀬のぶひろ議員は本会議のほか、予算特別委員会、文教委員会、第4次基本構想審査特別委員会に出席し、議案及び報告事項などについて様々な観点で質疑を行いました。また3月13日には一般質問に立ち、健康診査の受診率向上、児童・生徒の生活習慣病予防検診、市民活動の支援について、市の見解を求めるとともに様々な取り組みの提案を行いました。(一般質問の内容は中面をご覧下さい)



予算特別委員会で質問する瀬議員

H27年度の主な新規事業

- ◆シティプロモーション推進事業
- ◆たちかわ交流大使推進事業
- ◆避難所運営支援事業
- ◆小学校学習支援員
- ◆小中学校ICT教育の推進
- ◆通学路へ防犯カメラの設置
- ◆市史編さん事業
- ◆下水道流域編入事業
- ◆災害医療対策事業
- ◆商店街空き店舗対策モデル事業
- ◆熱中症対策事業
- ◆胃がんリスク検査事業
- ◆寄附金事務(ふるさと納税)

H27年度の財政規模

会計別	平成27年度予算額	平成26年度予算額	増減率%
一般会計	73,034,000	72,288,000	1.0
特別会計	競輪事業	19,334,724	20,798,104
	国民健康保険事業	21,428,643	18,970,136
	下水道事業	5,483,550	5,169,433
	駐車場事業	158,722	154,071
	介護保険事業	12,147,374	10,629,106
	後期高齢者医療事業	3,330,127	3,209,854
合計	134,917,140	131,218,704	2.8

(単位:千円)

予算特別委員会での質問事項

- ◆無料公衆無線LAN環境整備の推進について
- ◆庁用車(職員)の事故状況について
- ◆情報提供等事務の委託費の内容について
- ◆シティセールスアドバイザーの導入について
- ◆自転車事故での賠償責任保険について
- ◆街路灯のLED化の進捗について
- ◆柴崎分水中央線跨線橋架替工事について
- ◆立川駅北口西地区再開発の公開広場について
- ◆特色ある学校づくり交付金について
- ◆柴崎学習館利用者からの要望の対応について

- ◆市設置の自家用電気工作物の適正管理について
- ◆PCB(ポリ塩化ビフェニル)の適正処理について
- ◆コンベンション誘致の推進について
- ◆外国人のための日本語教室の円滑な運営について
- ◆自転車安全教育の今後の進め方について
- ◆学童保育所入所資格について
- ◆橋梁長寿命化修繕計画について
- ◆文化芸術の鑑賞や体験ができる教育機会について
- ◆通学路への防犯カメラ設置について

瀬のぶひろの議会発言

3月13日の本会議において瀬議員は、「市民活動支援制度について」「健康診査の受診率向上について」「子どもの生活習慣病予防について」の3項目について一般質問を行いました。

(要旨)



本会議で一般質問する瀬議員

【市民活動支援制度について】

質問 地域活動また文化・芸術活動といった活動の状況は、市ではどのように評価しているか。どのように活性化を図り、どんな支援をしているのか。より多くの市民に市民活動への関心を持っていただくことで、市民と市民、市民と団体、団体と団体のネットワークが広がる。千葉県市川市の「市民が選ぶ市民活動団体支援制度(通称1%支援制度)」や、愛知県一宮市の同様の制度を参考に、市民自らが市民活動を支える機運の醸成を図るために新たな仕組みづくりを考えるべき。

答弁 本市の市民活動はさまざまな分野で展開されている。活動や団体への支援としては、中間支援的な組織を通じての支援、補助金の交付、会場優先利用、コーディネーターによる人的支援など、さまざまな面から支援を行っている。紹介の制度は財政的にも影響が出るため、財政部門や企画部門等と研究をしてみたい。また、実際に導入している自治体などの意見、市民の意見も広く伺ってみたい。

質問 文化芸術活動における市民活動の支援の一つとして、市内あらゆるところに展示の場を設けることを進めていただきたい。地域の中にそのような場所があれば、発表の場になるとともに、作品を通した新たな地域とのつながりや発見が生まれてくる。地域の中の例えば商店街の空き店舗、商店の窓辺、ビルの一角など、「まち角展示スペース」として認定をするような取り組みを行ってはどうか。

答弁 まち角展示スペースについては、本市が掲げるまち全体が美術館構想にも合致する。第3次文化振興計画の策定協議の中でも、活動や展示の場所をもっとふやしたいという議論があり、文化芸術の活動や発表の場の提供などを掲げている。今後民間施設へも、文化芸術活動への施設活用、ギャラリーなどの文化芸術スペース整備、アート作品の設置等を働きかけたい。

【健康診査の受診率向上について】

質問 健診事業について受診の状況や課題について、市はどのように見ているか。受診率の向上に向けてどのような取り組みをしてきたのか。兵庫県尼崎市では、大手コンビニエンスストアチェーンと結んだ健康協定に基づき、全国で初めてコンビニ店舗の駐車場を利用した「コンビニ健診」を実施した。その結果、若年世代の受診が増加、受診した人の約8割が初めて市の健診を受けたとのこと。他市のコンビニ健診でも、新規受診者の開拓に大きな効果があつたことから、受診率の向上のためコンビニ健診を導入しては。

答弁 平成25年度の特定健康診査本市受診率は都平均のマイナス1.9ポイント、後期高齢者医療の健康診査本市受診率はマイナス14.8ポイントとなっており、受診率の向上が課題。未受診者への勧奨はがき送付、医療機関窓口で勧奨チラシ配布、くるりんバス車内や鉄道駅構内ヘポスター掲示などしている。コンビニエンスストアを会場とした健診事例については、若年層を中心とした未受診者へのアプローチという点で成果があったと聞いている。市の健康診査全体の中で新たな層を健診に結びつける受診率向上の取り組みについて、紹介の事例なども参考に研究していきたい。

【子どもの生活習慣病予防について】

質問 小中学校定期健康診断の結果から、子どもたちの健康状態を市はどのように見ているか。メタボリックシンドロームや生活習慣病を予防するには、子どものころからよりよい生活習慣を実践する必要がある。肥満傾向は今の健診でわかるが、コレステロール・中性脂肪の異常・血糖値など、体の内側の状況まではわからないため、小中学生を対象とした小児生活習慣病予防健診を実施している自治体もある。立川市においても、小中学生を対象とした生活習慣病予防健診を行うべきと考える。

答弁 健康診断において、ここ5年で小学校で肥満傾向の児童が増加している。市では、食育を通じて心身の健康を推進するため「早寝早起き朝御飯」を推進し、生活リズム確立を目指す。予防健診の実施については現在考えていないが、今後小児生活習慣病や予備軍と言われる子どもたちをふやすため、先進自治体の事例も参考にしながら教育委員会とともに研究していきたい。



公明党立川市議団の推進で実現！

【胃がんリスク検査】 立川市の平成27年度予算では、公明党立川市議団が議会質問や予算要望で訴えてきたものが数多く盛り込まれ、「胃がんリスク検査事業」もその一つです。年間約5万人が亡くなる胃がんの98%は、ピロリ菌感染による慢性胃炎が進行したものと考えられています。公明党は一昨年2月、胃内視鏡検査の実施を要件に、ピロリ菌の除菌が慢性胃炎の段階から保険適用できるようにしました。そこで、ピロリ菌感染の有無を知ることで更なる早期発見・治療に繋がることから、公明党立川市議団では血液検査によってピロリ菌感染の有無や胃粘膜の収縮度を調べる「胃がんリスク検査」の導入を訴え続けてきました。検査は50～54歳の市民の方が対象、指定医療機関で500円の自己負担で受けられます。



©KOMEITO

【プレミアム商品券】 現在開会中の第189回通常国会で成立した2014年度補正予算では、公明党の強い主張が反映され「地域住民生活等緊急支援のための交付金」として、プレミアム付き商品券の発行などに利用可能な「地域消費喚起・生活支援型」が創設されました。立川市もこの交付金を活用して「プレミ



©KOMEITO

アム付き商品券」の発行が予定されています。詳細については検討中ですが、1枚1,000円の商品券を12～13枚綴りで1万円で販売する予定です。つまり20～30%のプレミアムが付き、大きな消費喚起につながるものと期待されます。

なお、この商品券は立川市公式キャラクターの名前をとって「くるりん商品券」という名称も検討されているそうで、発行は8月頃の予定です。

予算案説明に対する代表質問！

予算特別委員会での審議に先立ち、2月24日(火)に行われた代表質問には、公明党立川市議団を代表して福島正美幹事長(右写真)が質問に立ちました。この代表質問では、予算編成についての市長の思い、高齢者福祉、認知症対策、安心・安全なまちづくり、文化芸術の振興、創業支援についてなど、多岐にわたる項目について質問を行いました。



このコーナーは、市議会っていつやっているの？市議会議員は普段何をしてるの？など、議会や議員活動などに関する素朴なギモンにQ&A方式でお答えします。皆様が少しでも政治を身近に感じていただければ幸いです。

Q. 議会って見に行ってもいいの？

A. 市議会では、本会議や常任委員会・議会運営委員会・特別委員会を公開しています。いずれも、当日直接お越しいただければ、どなたでも傍聴することができます。また、インターネットでのライブ中継や録画配信、議事録の公開もしています。詳しくは右上のQRコード又は下記URLから「市議会ホームページ」をご覧ください。 <http://www.city.tachikawa.lg.jp/gikaijimukyoku/shise/shigikai/index.html>



ホームページ・Facebook・メールマガジンでも情報発信しています！

瀬のぶひろホームページやFacebook、メールマガジンで、地域実績や日々の活動、市政情報などをタイムリーに情報を発信しています。ホームページでは「瀬のぶひろニュース」のバックナンバーもご覧いただけます。是非ご覧ください！

■ホームページ <http://www.komei.or.jp/km/tachikawa-se-nobuhiro/>

■Facebook <https://ja-jp.facebook.com/nobuhiro.se.3>

■メールマガジン

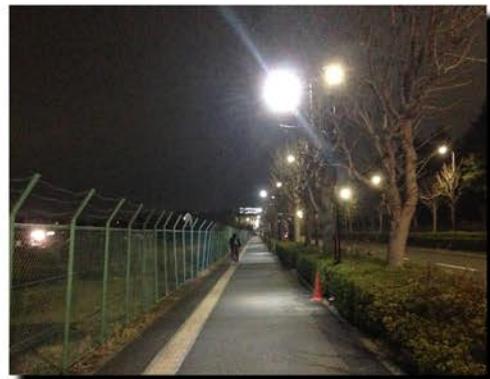
ホームページのメールマガジン登録欄、又は以下のメールアドレスに件名を「メールマガジン希望」としてメールをお送り下さい。 se_nobu@yahoo.co.jp



♪♪♪ 皆様の声で実現しました ♪♪♪

都道に歩道用街灯が設置されました！

先日、都道153号立川・昭島線の歩道用に新たに街灯が設置されました。この道路は、JR青梅線と国営昭和記念公園の間を東西に通る都道の南側歩道で、これまでこの都道は道路用のみ街灯が設置されていました。しかし、道路用街灯は歩道まで光が届きづらく、周辺地域の方々から長年にわたり改善の声が寄せられていました。中島光男前市議会議員が、東京都へ街灯設置の要望を続け、



昨年7月より中島前議員を引き継いだ私も継続して東京都へ要望してきました。今年1月に工事決定の知らせを東京都より受け、ご相談いただいた方にご報告したところ、「長年の懸案が解消され、工事が終われば安心して歩けるようになる。」とのお喜びの声をいただきました。

今回新たに設置された街灯は、昭和記念公園立川口交差点からフエローホームズ西側交差点の間で、道路用の街灯と街灯の間に歩道用街灯が全部で18基設置されました。



カーブミラーが移設されました！

富士見町7丁目のこの道をよく利用する方から、交差点のカーブミラーがとても見えづらいとのお話を伺いました。早速現場に行って状況を確認してみると、この交差点はもとの場所にカーブミラーが2枚設置されていましたが、このうちの1枚がとても見えづらい状況でした。

市の担当部署へ現場で撮った写真も見ていただきながら状況を説明し、カーブミラーの角度調整などの改善をお願いしました。その後、市でも現場の確



認を行っていただいたところ、現状の設置位置では角度調整をしても改善が難しいことが判明、比較的交通量も多い交差点であることから、1枚を別の場所へ移設することとなりました。ご要望いただいた方からも「見やすくなって良かった」とのお喜びの声をいただきました。

駐輪場案内看板が設置されました！

多摩モノレール柴崎体育館駅周辺は平成26年11月1日から自転車等放置禁止区域に指定されています。

これまで同駅を自転車で利用されていた方は路上仮置場に駐輪される方が多く、ここの中架下にある駐輪場（柴崎体育館駅臨時自転車等駐車場）があまり知られていないようでした。放置禁止区域の指定にあわせて路上仮置場が整備され、駐輪可能台数が少なくなったことで自転車をどこに置けばいいのかわからないとの声が聞かれるようになりました。

そこで、市の交通対策課にこのような声をお届けしたところ、すぐに写真のような簡易な案内表示を付けていただきました。



皆様のご意見・ご要望をお聞かせ下さい

立川市議会議員 瀬 順弘(せ のぶひろ)



♪公明新聞講読のご案内

政治・経済・文化・環境・生活など、読み応えのある情報が満載。是非ご購読ください。

- 日刊 1ヶ月 1,887円(税込)
- 申し込みは“瀬のぶひろ”まで

●公明党立川総支部文化芸術推進部長
●文教委員会副委員長・第4次基本構想審査特別委員会委員
〒190-0013 立川市富士見町7-32-44 レガリア120
TEL&FAX 042(524)4944 携帯 090(6546)2671
E-mail se_nobu@yahoo.co.jp
URL <http://www.komei.or.jp/km/tachikawa-se-nobuhiro/>

